

原油・ナフサ高騰時代のコスト対策

容器価格の上昇リスクに、 今から備える。

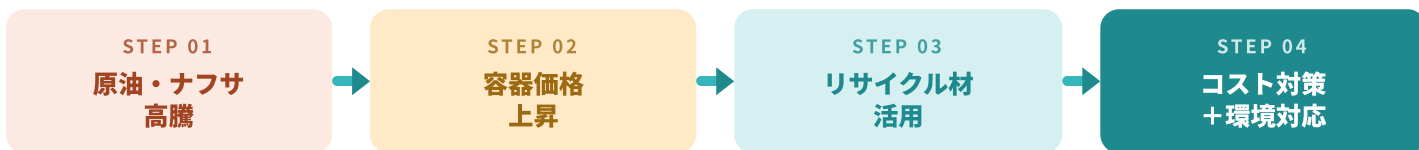
弁当・惣菜・テイクアウト・冷凍食品・乳製品。
食品プラ容器の値上げを"受け入れる"のではなく、
リサイクル材を活用した循環型容器へ切り替えるという選択肢を。



マスコット「ペリペリ君」



フィルムを"ペリっ"と剥がす



Ripplesがご提案できる3つのこと - OUR PROPOSALS

1

リサイクル材を活用した食品容器への切替

食品に触れる部分にはバージン材、中間層にリサイクル材を活用する三層構造の容器をご提案。衛生面に配慮しつつ、コスト上昇リスクと環境負荷を同時に低減します。

三層構造 / 食品衛生対応

2

剥がせる容器「ペリペリ君」の導入

使用後にフィルムを剥がすことで、油分や食品残渣の影響を抑制。容器本体をきれいな状態で回収しやすくなり、新しい容器の原料として再活用できます。

回収しやすさ / 水平リサイクル

3

未使用包材・廃棄包材の再資源化

PP・PS・PEなどの未使用包材や廃棄包材を回収し、新たな容器の原料として活用。自社で使用した包材を自社商品の容器に戻す、わかりやすい循環ストーリーを実現します。

PP / PS / PE 対応可

導入メリットと、おすすめの企業様 - BENEFITS & TARGET

- ✓ **容器価格上昇への耐性**
バージン材依存を抑え、原料高騰の影響を緩和。
- ✓ **環境対応=コスト対策**
サステナと経営課題を同時に前進。
- ✓ **食品安全性に配慮した構造**
食品接触面はバージン材で設計可能。
- ✓ **サステナ発信に活用**
「容器から容器へ」の循環ストーリー。

こんな企業様におすすめです

スーパー

コンビニ

外食チェーン

テイクアウト・デリバリー

弁当・惣菜メーカー

冷凍食品メーカー

乳製品メーカー

給食・社員食堂・学食

イベント/スポーツ施設

FROM PURCHASING TO CIRCULATING

これからの容器は、 "仕入れるもの"から"循環させるもの"へ。

まずは現在ご利用中の容器・包材の状況をお聞かせください。
コスト面・環境面の両方から、導入可能性をご提案いたします。

株式会社 Ripples

WEB ripples-ekth.com
お問合せ ripples-ekth.com/?page_id=311
担当 食品容器ソリューション窓口

※ 製造パートナー：ヨコタ東北（リサイクル材活用容器の製造に強み）